

## ポケモンとの連携事業について

### 1. 経緯・現状について

- ・ポケモンのライセンス管理等を行う株式会社ポケモンでは、子どもたちへの教育支援活動を目的とし、行政とのタイアップによるポケモン公園の設置や子ども向けの知育動画配信などを行っており。近年では、日本サッカー協会（JFA）との連携により日本の次世代スポーツ選手の育成を促進するなど協会のPR活動にも関わっています。
- ・同社からの呼びかけがあり、同社が取り組む教育支援と当連盟の体験活動推進の親和性から連携することとなりました。
- ・日本連盟中長期計画には、他団体、企業とのコラボレーションプログラムの開発が項目として明示されており、当連盟が地域や社会とのつながりを持つためのツールとして、キャラクターを活用した教育プログラムを展開していきます。

### 2. 共同企画の方向性について

#### (1) プログラムの活用方法について

- ①県連盟、地区などが行うカブラリーなどの事業での、パッケージプログラムとしての運用（カブラリーのテーマなどへの採用等）を基本とします。
- ②時期をみて、わくわく自然体験あそび事業などでの取り組みも想定しています。
- ③これを機に一般児童への興味関心を訴求するため、いずれの場合でも一般児童の参画を推奨します。

#### (2) 制作物について

制作物は以下のとおり予定しています。

- ①プログラムブック プログラム内容を掲載し、クリアするとステッカーを貼れる形式
- ②ステッカー プログラムブックとあわせて使用する
- ③WEB サイト プログラム内容の紹介や参加方法などを記載する
- ④バナー・のぼり等 本プログラムを実施する際に周囲へのPRに資するツール

※上記以外でプログラムに必要な準備物は実施者の方でご用意いただきます。

### 3. プログラム内容

- ・ボーイスカウトの教育要素である「人格・健康・技能・奉仕」をプログラムの基本にしています。
- ・スカウト活動とポケモンの性質をかけ合わせ、教育的なプログラムになるよう配慮しています。
- ・6つのプログラムを用意し、クリアするとそのプログラムのステッカーを貼ることができます。

### 6つのプログラム（現時点） 今後、一部変更の可能性あります。

要素①チームワーク・体力作り
プログラム流れ
1. 石や枝を道に散らばす
2. 指定されてポイントに岩や枝を運ぶ
3. 片付ける時間を競う

#### 要素②技能-スリングショット

##### プログラム流れ

1. スリングショットを作る
2. ワークブックにあるヒントをもとにきのみを射抜くのが得意なポケモンを選ぶ
3. そのポケモンのステッカーを自分のスリングショットに貼る
4. きのみがたくさんあり、スリングショットでそれを当てる
5. 全てに命中させることができれば達成

#### 要素③技能-ロープワーク

##### プログラム流れ

1. ヒントをもとにつるをのばすのが得意なポケモンを選ぶ
2. 水辺の反対側にポケモンのステッカーを貼ったペットボトルがいくつか置いてあり、ロープでできた輪っかを投げてペットボトルにひっかけ、引っ張る
3. 全て手元に持って来れたら達成

#### 要素④瞬発力

##### プログラム流れ

1. ヒントをもとに手裏剣を投げて岩山を破壊することができるポケモンを選ぶ
2. 協力して手裏剣を手作りする
3. 風船に落ち葉を貼りつけて手裏剣を当てることで退かしてしたいいるポケモンを助ける

#### 要素⑤観察力

##### プログラム流れ

1. 「私のポケモンたちが迷子になっちゃった、、、  
○○の特徴があって、○○のところにいる気がするんだけど。  
時間があるなら探して来てくれないかしら。」
2. いろいろな場所に隠されたものを探す
  - ・ ニャオハ(くさタイプ) : 茂みや草花、大きな木
  - ・ ホゲータ(ほのおタイプ) : 太陽が映り込む鏡、熱を帯びた地面
  - ・ クワッス(みずタイプ) : 水道やトイレ、水たまり
  - ・ ピカチュウ(でんきタイプ) : 街頭や黄色い植物

#### 要素⑥応急救護

##### プログラム流れ

1. 怪我した人を手当てする
2. 担架をつくる
3. A地点からB地点まで怪我した人を運んであげる

#### プログラムの運用

- ・ 各県連盟への文書発信、日本連盟 WEB サイト・SNS 等で本プログラムを周知し、参加希望を募集します。
- ・ 応募があった県連盟・地区などにプログラムキットおよび広報キットを配送し、各地で展開します。
- ・ プログラムブック、ステッカーは人数分配布し、返却は求めません。
- ・ 広報キットは実施後に返却してください。

※本プログラムは限られた数量での展開となります。申し込み内容や人数などをみてお断りする場合があります。

#### 4. スケジュール (予定。今後変更になる場合があります)

2025年2月～3月 事業説明会、募集開始

2025年5月 プログラム実施スタート

2025年12月 プログラム申し込みの締め切り (年度内での実施を原則とするため)

#### 5. ポケモンの取り扱い

本プログラムの実施以外の目的でポケモンの各種イラストを利用することはできません。勝手にグッズなどを作成することも厳禁です。

以上